熊本市立植木北中学校学校だより　第１７号

日　進　月　歩

令和８年１０月５日（月）
校長　坂本正二
「可能性は無限大（∞）」
植木北中 HP→

生徒会役員改選選挙

9月24日（木）、生徒会役員改選選挙の立会演説会並びに投票が行われました。9月 11 日（金）から選挙運動が始まり、毎朝、候補者とその推薦者、そして選挙管理委員が挨拶運動を行い、全校生徒に投票を呼びかけました。

今回の選挙では、7名が立候補し、立会演説会ではそれぞれが生徒会への思いを自分の言葉で力強く語ってくれました。演説の中では、**「挨拶が飛び交う活気ある学校」「一人ひとりが思いを表現できる学校」「支え合い、協力し合いながら互いのよさを生かせる温かい学校」**など、立候補者それぞれが思い描く学校像を述べており、その話を聞きながら大きな期待が膨らみました。

また、推薦者の子どもたちも、立候補者の「優しさや思いやり」「「計画性」「行動力」「責任感」といった人柄や長所を分かりやすく紹介してくれました。

立候補者、推薦者ともに立派な態度で、学校や生徒会への思いを堂々と伝えてくれました。また、それを聞く子どもたちの態度も素晴らしく、全員が真剣に耳を傾けていました。

投票の結果、残念ながら当選に届かなかった生徒もいます。しかし、学校をより良くしたいという思いから勇気をもって立候補し、自分の考えを全校生徒に伝えてくれた立候補者の皆さん、そしてその活動を支えた推薦者の皆さんには、心から敬意を表したいと思います。また、その活動を支えてくれた選挙管理委員の皆さんにもあわせて感謝します。

学校をより良くしていくためには、リーダーだけの力では足りません。リーダーを支え、ともに行動する「フォロワー」の存在が欠かせません。学校を船に例えるならば、生徒会役員として活躍するリーダーは、船の方向を決めるかじ取り役です。しかし、船を前へ進めるためには、船をこぐ人やエンジンの役割を果たす人が必要です。この役割を担うのが、フォロワーである生徒一人ひとりです。フォロワーの力が大きければ大きいほど、学校（生徒会）という船は力強く前進していきます。これからも、リーダーとフォロワーがそれぞれの役割を果たしながら力を合わせ、支え合い、さらに躍動する植木北中学校を創っていってほしいと思います。

栄光を讃えて

熊本市立必由館高等学校が主催する「必由書道展」において、本校から3名の生徒が入賞しました。おめでとうございます。

準大賞「荒波」「雨水山青」
優秀賞「自然界」　※　全て2年生

入賞した3人に「字をきれいに書くコツは何ですか？」と尋ねると、「お手本をよく見て、一文字一文字丁寧に書く」「始筆と終筆（書き出しと書き終わり）を特に意識して丁寧に書くこと」「ミスをすると最初からやり直しなので、一画一画に集中して書く」と教えてくれました。どれも特別なことではありませんが、字を美しく書くための大切なポイントです。皆さんも習字だけでなく、普段文字を書く時にも意識してみてはいかがでしょうか。入賞した3名の皆さん、おめでとうございます。